

コミュニティ南越谷

第48号

2009年9月1日発行 南越谷地区コミュニティ推進協議会 編集:広報・文化部会 TEL 048-990-1200

「ミ協防災部会担当「普通救命講習会」が実施され、「身近な人を助けたい」などの理由で参加された21名の熱気で会場はクーラー全開で行われるほどでした。まずは、救急の心構えについての講義が行われました。救急車が到着するまでにはア～8分かかり、生存率はその前の皆さんの処置でかなり確率上がるなどのお話がありました。

実技では、基本的な心臓マッサージの実習、周りにいる人に助けを求める実習、人工呼吸の実習、それを小学生・中学生から70代の方まで、大きな声を出しての訓練が2時間近く続きました。この後、AEDの扱い方についても指導があり、音声に従っての実習をしました。消防署の方からは、こうした皆さんのが大切であり、もっと広めていきたいとのお話がありました。また、女性消防団「さくら」のように普及活動もされている皆さんが講習で知ることができました。

なお、AEDの設置場所も増え、パソコンや携帯電話で検索でき、埼玉県内の歯医者さんは必ず備え付けられているといふことです。

(T・A)



普通救命講習会 熱氣でクーラー全開

世代間交流事業 夏休みの想い出に

7月19日(日)

7月29日(水)・30日(木)

南団地寿会・子ども会

「ミ協防災部会担当「普通救命講習会」が実施され、「身近な人を助けたい」などの理由で参加された21名の熱気で会場はクーラー全開で行われるほどでした。まずは、救急の心構えについての講義が行われました。救急車が到着するまでにはア～8分かかり、生存率はその前の皆さんの処置でかなり確率上がるなどのお話がありました。

会員木村さんの「まだこころを込めて打たないと、長いそばはできないよ！」いつしきりんめいやりましょうねの掛け声でスタート。先生の解りやすく熱心な説明を受けながら、水さしへ練り→延ばす→切る→ゆでる、の工程を上手にやっていました。重たい包丁を使ってのそば切りは難しく、太さもいろいろですが自分たちの打ったそばに大満足。あげ玉などのトッピングを載せ、冷やしたぬきにしていただきました。

3・4年生はお兄さん、お姉さんらしく落ちついて一口大に切った団子を丸めます。おばさんたちの戦争話を聞いていたるグルー

ブもあり、和気あいあい。ゆで上がった団子は、魔法の手(?)を持つおばさんの味付けにてみたらし団子が完成。あん団子も一緒にみんなでおいしくいただきました。

昨今の人身交通事故は、全体の6割が高齢者による自転車事故との事です。お呼びし、高齢者・一般の方・子どもたちを集めた楽しい講習会でした。

今年6月に道路交通法が改正されたことを機会に「孫とおじいちゃんおばあちゃんの交通事故をなくそう」を合言葉に越谷警察署交通指導係の方をお呼びし、高齢者・一般の方・子どもたちを集めた楽しい講習会でした。

(T・N)

29日は小学5・6年生18名が参加、「しらこばと蕎麦打ち会」の皆さん指導で、そば作りを体験しました。

3・4年生はお兄さん、お姉さんらしく落ちついて一口大に切った団子を丸めます。おばさんたちの戦争話を聞いていたるグルー

ブもあり、和気あいあい。ゆで上がった団子は、魔法の手(?)を持つおばさんの味付けにてみたらし団子が完成。あん団子も一緒にみんなでおいしくいただきました。

(M・K)

30日は2回に分けて実施。前半は小学1・2年生27名で、こしあん団子、後半は3・4年生23名で、みたらし団子を福祉部会のおじさん、おばさんたちと一緒に作きました。

2日間にわたって行われた世代間交流、参加した子どもたちにとって夏休みの想い出の一つになることでしょう。

孫とおじいちゃん・おばあちゃんの交通安全講習会

(T・N)



涼を求めて「夏祭り」

夏の一夜を満喫！



夏休みに入り7月25日から8月8日の間、真夏のお祭りが多く、自治会でそれぞれ趣向を凝らして開かれました。

踊りばやしの太鼓で、老いも若き子どもたちも輪になつて盆踊り、玄人はだしの人たちが熱演の大演芸フェスティバル、それを盛り上げる大抽選会、加えて子どもたちの大好きな手作り屋台が数多く出店され、どの会場も皆さんちよつと涼しかつたが、熱氣あふれる夏の一夜を楽しんでいました。

地区内でお祭りを実施したのは、墨水マンション・七左一若草・越谷ファミリータウン・越谷郵政・茜町会・赤山三丁目の各自治会でした。実行委員の皆様お疲れ様でした。(R・N)

梅雨空・大勢の来賓の出席のもと、第34回南越谷地区子ども会運動会が開催されました。

各子ども会の入場行進に始まり、雲り空を跳ね除け、青空になるパワー全開のプレーを見せてくれました。玉入れや綱引きの団体戦では、皆で力を合わせ汗を流していました。子どもたちの頑張る姿を見つめる大人たちのやさしいまなざしが印象的でした。

人数の少ない子ども会、多い子ども会、それですが親子競技では、にこやかな中にも真剣さが感じられ、思わず我を忘れて声援をおりました。よりいつそう親子の絆が深まつたことでしょう。学校の運動会とは違つた触れ合いと楽しげがあるようでした。

花いっぱい運動が「ミニ協環境・衛生部会担当により鳩ヶ谷別府線沿いの花壇で行なわれました。

富士中生徒150名、先生・PTAの方40名が参加、16グループに分かれ花壇の清掃をした後、黄色とオレンジ色の鮮やかなマリーゴールドの花を植えました。

梅雨の晴れ間、気温が上昇する中、生徒たちは土を耕したり、苗の配置を相談しあつたりと元気いっぱい。中学1年から参加して今回5度目、清掃をしてきれいになるのが楽しいと言う生徒もいました。

花を植え、街をきれいにすることは犯罪抑止にも効果が大で、多くの人が参加して花いっぱい運動の輪が広がってくれればと思います。



(M・A)
たくさんの大人の協力のもと、皆元気に頑張り、無事に終了しました。



(M・K)
花を植え、街をきれいにすることはあるよう

9・10月 コミ協事業案内

- ★ 9/27(日) 自治一斉清掃 午前8時~
- ★ 10/18(日) 防災ウォークラリー 午前9時30分集合 10時出発
- ★ 10/21(水) 高齢者の社会科見学 午前8時30分集合・出発
行き先:那須野が原博物館 もみじ谷大吊橋
参加費:3,000円
申込受付日:9/11(金)午前9時~午前9時15分

第11回 地区フェスティバル参加申込受付中 申込締切日 9/30(水)

以上の詳細は、パレット通信9月号をご覧ください。

南越谷地区コミ協ホームページ開設

南越谷地区コミ協ではホームページを開設しました。(2009/8/17)
コミ協事業を主体にし、併せて地域のニュースをお知らせします。どうぞご覧ください。

<http://minamikoshigaya.sakura.ne.jp>

哀悼

本会副会長の飯島亮氏が、7月28日ご逝去されました。
飯島氏は本会設立当初から今日まで、地区コミュニティ活動の先導者としてご尽力されました。ここに哀悼の意を表すとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。



ボトルキャップ回収報告

期間:H19.12.1~21.8.17

累計で
1,263,360個

ポリオワクチン／1,579人分

CO₂発生削減／9,950Kg でした。

今後とも
宜しくお願ひます!